

テーマ 養護教諭の職務を広げ つなぎ 深めよう
～養護教諭の基本的な職務を見直し、現代的なニーズに応える～

子どもたちを取り巻く社会環境・生活環境の急激な変化は、子どもたちの心身の健康にも大きな影響を与えており、生活習慣の乱れ、いじめ・不登校・児童虐待や家庭の貧困、心の健康やアレルギー疾患・感染症等の様々な疾病等、偏った栄養摂取など食生活の乱れ、肥満・痩身傾向など、様々な健康課題が多様化・複雑化・深刻化している。

このような多様化・複雑化・深刻化する児童生徒が抱える現代的な健康課題解決のためには、専門的な視点での対応が必要であり、養護教諭が専門性を活かしつつ、校内での中心的な役割を果たすことが求められている。これらの健康課題に対する取組は、養護教諭がコーディネーターとなり、学校における教育活動全体を通じて全職員で行うことが必要であり、同時に、専門家である学校三師・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等とも連携していくことが重要となってくる。

さらに、現代的なニーズに応えるためにも、養護教諭の職務を「保健室経営」「保健管理」「保健教育」「健康相談」「組織活動」の5つの役割からとらえ、子どもたちの健康課題解決のために、今一度、養護教諭だからこそできること＝専門性を見つめ直していかなければならない。

また、平成 30 年 4 月からは、静岡大学大学院に念願であった教育学研究科 学校教育研究専攻 保健体育教育専修 養護・学校保健学分野において養護教諭の専修免許状が取得可能となり、専門性を高めるためのさらなる研修の場が設けられることになった。静岡県教育委員会をはじめ関係機関ならびに静岡大学と連携を図りながら、静岡県養護教諭研究会の歴史を次世代へつなげていきたい。

1 本年度の努力点

(1) 養護教諭の専門性と特質を活かした資質の向上に努める。

- ① 児童生徒の健康課題解決に向けた実践的な能力を高めるための研修を深める。
- ② 組織を活かし、組織の中で活動できる養護教諭のあり方を求める。

(2) 静岡県養護教諭研究会の運営の充実に努める。

- ① 代表者研修会を核として、養護教諭の資質の向上・課題解決に向けて努力し、全県及び様々な教育を取り巻く機関とのネットワークを広げ、研究会組織の一層の充実に努める。
- ② 静岡県教育委員会、県校長会からは御助言をいただき、静岡大学及び全国養護教諭連絡協議会等、関係機関との連携を一層深める。
- ③ 代表者研修会や各種委員会、会誌や会報、ホームページを通じて会員相互の理解を深め、資質向上を図る。
- ④ 養護教諭にかかわる実態調査結果を活かした職務内容の改善を図ると共に、要請・要望活動を推進する。
- ⑤ 保健室からの啓発の充実に向けて「養護教諭の在り方・求められること」の研修を一層深める。
- ⑥ 養護教諭としての資質向上を目的に、研修会への参加を進めていく。

2 研究組織

(1) 会員数 792人（平成 30 年 5 月 1 日現在）

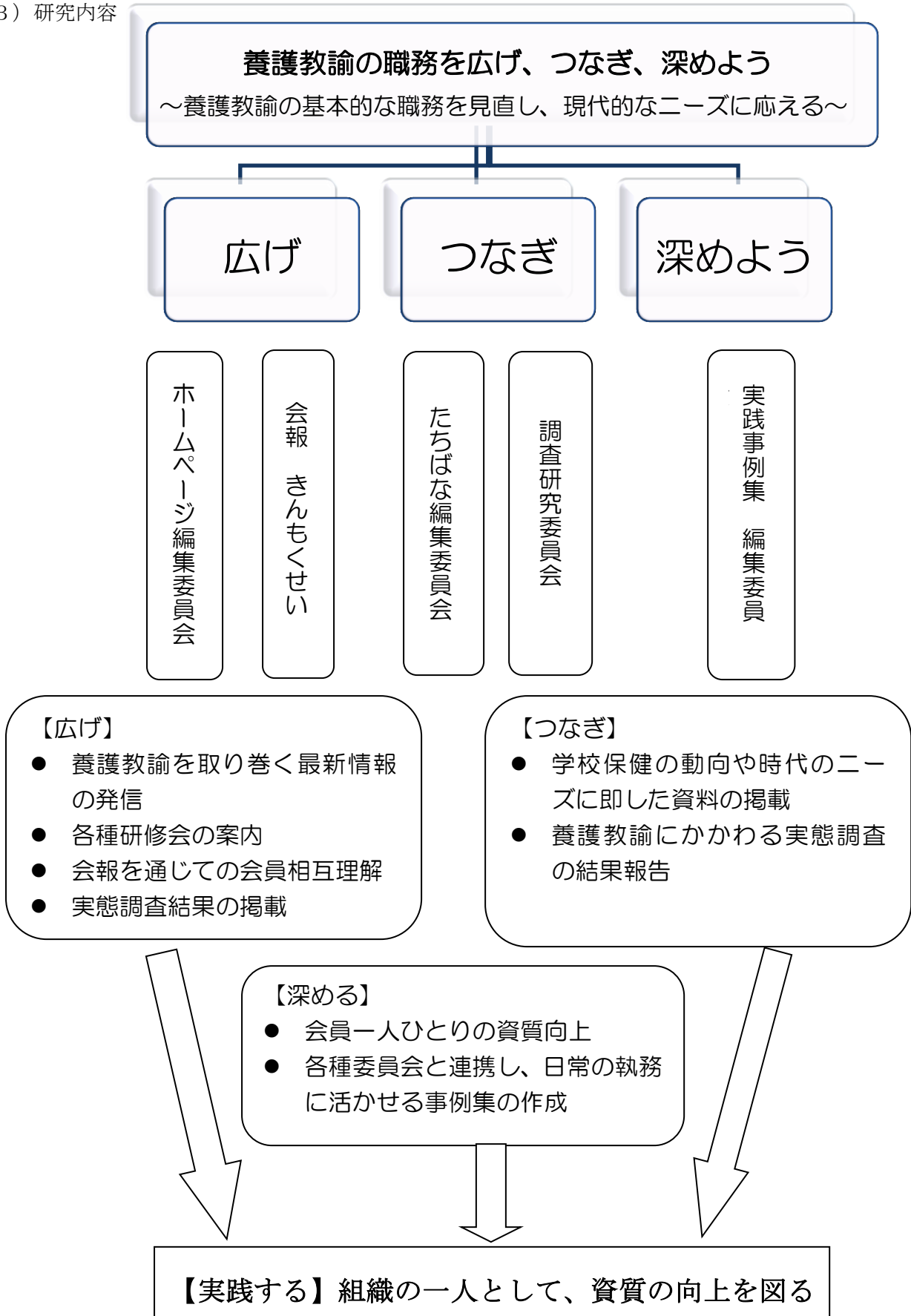
小学校：526人 中学校：256人 その他の校種：10人
複数配置校 33校 未配置校 3校（全て中学校で兼務あり）

(2) 平成 30・31 年度 静岡県養護教諭研究会 各種委員会

	委員長	副委員長	役員	地区別継続	地区別
会誌たちばな 61号編集委員会(7人)	伊藤久美子 (静岡)	加藤 美紀 (東部 富士)	原間 直子 (中部 榛原) 山内 真由美 (西部 湖西)		東部() 中部() 西部() 各 1 人
養護教諭 実践事例集 (13人)	杉山 香理 (中部 志太)	宮村真智子 (静岡)	宮谷 恵理 (中部 小笠) 富田 宏美 (西部 磐周)		東部() 中部() 西部() 各 3 人
調査研究 委員会(12人)	臼井 悦子 (東部 駿東)	前田智恵子 (浜 松)	望月 直美 (東部 富士宮) 松本美奈子 (西部 磐周)	佐藤(駿東) 望月(静岡) 石川(榛原) 鈴木(志太)	地区各 1 人 浜 松 静岡 静岡 静岡西
ホームページ 編集委員会 (5人)	橋本 照美 (浜 松)	土屋 智美 (東部 田方)			東部() 中部() 西部() 各 1 人
組織検討委員 会(11人) (30・31年度計画)	加藤 美紀 (東部 富士)	橋本 照美 (浜 松)	原間 直子 (中部 榛原) 富田 宏美 (西部 磐周)		(静岡市) 平山美奈子 加藤早苗 (浜松市) 鈴木容子
役員選出 委員会 (12人)	望月 直美 (東部 富士宮)	宮谷 恵理 (中部 小笠)	宮村真智子(静岡) 前田智恵子(浜松) 富田 宏美(西部) 松本美奈子(西部)		静岡 静岡西 浜松 静岡 各理事 1 人
31年度 中部ブロック 研修会準備委員 会	橋本 照美 (浜 松)	伊藤久美子 (静岡)	臼井 悦子(東部) 杉山 香理(中部) 土屋 智美(東部) 山内真由美(西部)		検討中

- * 組織検討委員会には、政令市の養護教諭研究会の代表者にも参加を依頼する
- * 組織検討委員会には、顧問校長 顧問 会長 書記 も参加する。
- * 役員選出委員会には、顧問校長・顧問・事務局 書記も参加する。

(3) 研究内容



3. 平成 30 年度 事業計画日程

項 目	月 日	会 場	内 容	
代表者研修会 (年 3 回)	第 1 回 5/21(月) 13:00~	あざれあ	平成 29 年度事業報告及び会計報告 平成 30 年度事業計画及び予算案 各種委員会活動計画 平成 30 年役員・理事名簿確認	
	第 2 回 10/11(木) 13:00~	あざれあ	各研修会反省・冬季研修会計画 各種委員会中間報告 平成 30 年度活動アンケート	
	第 3 回 2/15 (金) 13:00~	あざれあ	平成 30 年度活動反省 養護教諭にかかわる実態調査 平成 31 年度役員・理事名簿作成	
養護教諭夏季研修会	8/7 (火)	清水 マリナート	講演 「(仮) L G B Tについて 」 岡山大学大学院保健学研究科 教授 中塚 幹也 氏	
	8/6 (月) 9:00~	清水テルサ	県教委との打ち合わせ 夏季研修会準備会	
冬季研修会	12/14 (金)	グランシップ	講演「子どもたちの心のケア ～現代的なニーズに応える～」 静岡大学教育学部 教授 小林 朋子 氏	
各種 委員 会	たちばな編集委員会	第 1 回 6/28(木) 13:30~	あざれあ	各種委員会のメンバー顔合わせ 各種委員会 編集計画等検討 (各校 年間行事予定 持参)
	実践事例集 16 編集委員会			
	調査研究委員会			
	H P 編集委員会			
	組織検討委員会			
	役員選出委員会			
小・中・高交流研修会 (小中:役員 理事 高校:18)	8/21(火)	教育会館 (すんぷらーざ)	午前 研修会 午後 中部ブロック研修準備会 (役員)	
中部ブロック養護教諭部代表者会 研修会準備委員会				
第 1 回役員研修会	7 月 予 定	清水マリナート	夏季研事前打ち合わせ 県教委との調整	
第 2 回役員研修会	11 月 予 定	グランシップ	冬季研修会打ち合わせ	
三役研修会 (随時)		あざれあ	平成 30 年度反省 運営事業計画構想等	

4. 平成 30・31 年度 研究大会・視察研修参加計画

研究大会名	年度	開催日	開催場所	役員	理事・会員			
					静岡東	静岡岡	静岡西	浜松
全国学校保健安全 研究大会	30	10/25(木) 26(金)	鹿児島市	増田・臼井	*	*	*	*
	31			増田・橋本	*	*	*	*
関東甲信越静岡 学校保健研究大会	30	8/23(木)	群馬県 高崎市	宮村		1		
	31			松本			1	
全国養護教諭 連絡協議会	30	2月22日 (金)	東京都 ムバ ^ル ク	増田・臼井 杉山・伊藤 橋本・山崎 加藤・土屋 富田	3	3	3	3
	31	2月 予定		増田・臼井 杉山・伊藤 橋本・山崎 山内・前田 富田				
日本学校保健会 事業報告会	30	2月予定	東京都	望月・原間 宮谷				
	31			()				

5. 平成 30 年度 その他研究大会等

研究大会名	年度	開催日	開催場所	参加者
全国養護教諭連絡協議会 学校保健連絡協議会・総会	30	6月16日(土)	東京都 ヒューリックカンファレンス	増田・杉山
中部ブロック養護教諭 代表者会	30	8/16(木)17(金)	新潟県	増田・橋本・伊藤
退職養護教諭会	30	9月8日(土)	西部	増田
全養連学習会	30	8/2~8/4	東京 ヒューリックカンファレンス	
けんこう静岡 執筆者	30	7月発行	5/10 ㄱ切り	静岡幹事(加藤) 静岡西幹事(原間)
第60回東海学校保健学会	30	9月15日(土)	三重県	増田
静岡県学校保健研究大会	30	11月15日(木)	沼津市 プラサヴェルデコンベン ションホール	増田
第40回生徒学校保健委員 実践発表会(中学校)	30	12月26日(水)	あざれあ 大ホール	増田・杉山・伊藤
指定都市学校保健協議会	30	5月27日(日)	浜松市	